

平成30年4月18日

泉佐野市 報道提供資料

タイトル	訪日外国人を対象としたサービス向上とキャッシュレス化推進による地域活性化に向けた実証実験
と き	平成30年4月24日（火）午前10時30分～
と ころ	泉佐野市役所 4階秘書課（第2市長応接室）
内 容	<p>昨年 1,400 万人を超える外国人旅客者が利用した関西国際空港の玄関都市である泉佐野市において、インバウンド需要が高まる中、更なる消費拡大につなげていくことを目的に、中国人向けスマートフォン決済サービス「Alipay(支付宝)」と「Wechat Pay (微信支付)」を導入することでの泉佐野市内の経済波及効果を測定することを目的に、泉佐野市が設置している観光交流プラザ「りんくう まち処」、観光情報プラザ「関空 まち処」、観光おもてなしプラザ「泉佐野 まち処」において、NIPPON T a b l e t 株式会社の協力を得て、実証実験を実施する運びとなりました。</p> <p>つきましては、下記のとおり、実証実験に係る包括連携協定を締結いたします。</p> <p>1. 連携協定締結式</p> <p>(1) 日時：平成30年4月24日（火）午前10時30分～午前11時 (2) 場所：泉佐野市役所 4階秘書課（第2市長応接室） (3) 出席者：NIPPON Tablet 株式会社 代表取締役 武田 知之 泉佐野市長 千代松 大耕</p> <p>2. 連携協定の概要</p> <p>①NIPPON T a b l e t 株式会社から貸与されたタブレットを利用して、泉佐野まち処ほか2か所のまち処で、中国人向けスマートフォン決済サービス「Alipay (支付宝)」と「Wechat Pay (微信支付)」を導入することによるサービス力の向上を目的とした実証実験の実施。</p> <p>②キャッシュレス決済を活用することによる地域産業の振興への寄与</p> <p>③7 か国語テレビ通訳サービスなどを活用したインバウンド客へのサービスの向上</p>
担当課	生活産業部 まちの活性課 (TEL:072-469-3131[直通])
問合せ先	(担当者名) 生活産業部キャッシュレス推進担当理事 西 納 生活産業部 郷土芸能担当理事 坂 口